「宮崎県水道広域化推進プラン(素案)」に対する意見募集結果について

「宮崎県水道広域化推進プラン(素案)」について、令和5年1月24日(火)から令和5年2月22日(水)までの間、県ホームページなどを通じて、県民の皆様からの御意見を募集しました。

その結果、1名の方から2件の御意見をいただきました。貴重な御意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。 いただきました御意見の要旨及び県の考え方につきましては、以下のとおりです。

※ 該当ページ・該当箇所は、原則としてお寄せいただいた御意見に記載されたページ番号を掲載しています。(未記入の場合は「-」)

No.	該当 ページ	該当箇所	御意見の要旨	県の考え方
1	全体		一体化で民営化のリスクが高まるのではと危惧している。 各業務の外部委託を皮切りにして、最後には水道事業そのも のを民営化しないか不安である。 コンセッション方式への移行や民営化は行わないと明記し ていただきたい。	本プランは、水道事業の持続的な運営を図るため、市町村等の区域を超えた実現性のある方策を提案するものであり、水道事業の民営化を目的とするものではありません。 県としましては、必要に応じて、水道事業者に対し適切な情報提供や助言に努めてまいります。
2	全体	_	クラウドやシステム構築時等には、データが国外へ流出しないよう、セキュリティの観点から日本企業にてお願いしたい。	現在、市町村等の水道事業者において、セキュリティ対策 が取られているところですが、県としても、水道事業者に対 して適切な情報提供や助言を行ってまいります。